

会長挨拶

全国小学校英語教育実践研究会は、小学校の外国語（英語）教育に関わる学校関係者を中心に、教育委員会や研究者等とも連携しながら、小学校外国語（英語）教育の充実と、我が国の外国語（英語）教育の発展に寄与することを目的として、平成16年度に発足しました。

そして、実行委員会を組織し、毎年各地で研究大会を開催しています。研究大会の1日目は、公開授業と研究協議、2日目は全体会・講演及び分科会での全国各地の先進的な実践の交流を通して、研究を積み重ねてきました。何よりも全国から大勢の皆さんに参加をいただき、そのネットワークを拓げてくれたことも大きな成果であると思います。

大学の研究者の方々が中心の学会とは異なり、本研究会は小学校の教員や管理職、教育委員会事務局職員、学校教育に携わる方々を中心とした研究会であり、学校現場での日々の「実践」に重きを置いています。勿論、研究者の方々が小学校教育を支えていただいている地域の方々との連携・協力を大切にしていることは言うまでもありません。本研究会のめざすところは、各小学校において、学習指導要領に示された小学校外国語活動・外国語科の目標を達成するための教育実践を研究し、推進することです。

2020年度からの新学習指導要領完全実施を控え、全国の小学校、自治体はその準備に取り組む中、本研究会の存在意義は益々重要であると考えます。今後も「実践」を大切にしながら、日々の授業改善に取り組んでまいりたいと思います。

全国小学校英語教育実践研究会
会長 中西 浩一
(高槻市立北清水小学校 校長)